

Flip Angel

フリップ エンジェル

地獄から光へ到る道は遠く、また険しい。
——ミルトン『失楽園』より

遊び方説明書 rev.1.01

年齢：11歳以上／人数：1～4人／時間：約30分
ゲームチャレ 2025 規格作品

内容物

- カード（54×80mm）計30枚
天使26枚 リファレンス4枚
- エーテルチップ 計48個
（1:30個、3:12個、5:6個）

※エーテルチップは無限にあるものとします。めったにないことですが、これが不足した場合にはメモをとる等、代用してください。

※一部の図表、および大きな図表はサポートページ内を参照してください。Please refer to the reference diagram on the support page.

サポートページへ
For support,
scan this QR code.



表面

●ゲームの概要と目的●

各プレイヤーは6人の天使（墮天使）を召喚し、それぞれの手元の“場”に「縦3×横2」または「縦2×横3」で配置し、より多くの得点を狙うユニゾンを構築します。

全26枚の天使（墮天使）カードは“河”と呼ばれる場所にあります。各天使は能力と勝利得点を持っており、ゲーム終了時にはそのカードの条件に応じた得点をもたらします。

全プレイヤーが6手番プレイした（つまり全プレイヤーが手元に6枚の天使カードを置いた）あと、もっとも多くの勝利得点を獲得したプレイヤーがゲームに勝利します。

★カードの説明★

カードは表面が天使（白）、裏面が墮天使（黒）で構成されています。カードは総括して“天使”と呼びます。アイコン効果など“リファレンス”も参照しながら説明を読み進めてください。

図1 [Figures 1]

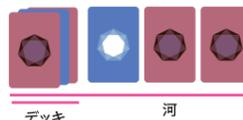


●ゲームの準備●

- “天使”カードをすべてよく混ぜてデッキ（山札）を作り、テーブルの中央に置きます。このゲームは表・裏があるので表・裏もよく混ぜる“焼きそばシャッフル”（ウォッシュシャッフル）を推奨します。
- デッキの一番上のカードを3枚、デッキの横に（めくらず）スライドさせて並べ“河”を作成します。“河”はデッキの一番上を含め4枚の天使で構成されます。
- 各プレイヤーに“特殊召喚”面を表にした“リファレンス”を配ります。“リファレンス”を裏返しもっとも数値の小さいカードを引いたプレイヤーがスタートプレイヤーになります。
- 各プレイヤーは“1エーテルチップ”を8点分得ます。白エーテル面を4点、黒エーテル面を4点、それぞれ表にしてください。残りのエーテルチップは全プレイヤーの手の届く所に置いてサブライドします。

これでゲーム開始となります！

図2 [Figures 2]



●ゲームの進行●

スタートプレイヤーから時計回りに、全員が自分の場に天使カードを6枚置くまで、各プレイヤーは手番を実行します。

自分の手番概要

自分の手番が来た時、プレイヤーは以下の1～3のアクションを任意の順番で実行します。

- “河”から天使を1枚召喚して“場”に配置し天使の能力を適用する（任意）
- “昼夜反転”の実行（任意）
- 2エーテルを得る（天使を“場”に配置しなかった場合のみ）

これらアクションを完了したら、山からカードをスライドさせて“河”の天使を4枚に補充します。その後、手番を左隣のプレイヤーに渡します。この一連の手番の実行を“ラウンド”と呼びます（ゲームは6ラウンドで終了します）。

手番の詳細

1) 天使の召喚

プレイヤーは“河”に配置されている（デッキの上含む）4枚の天使カードのうち1枚を召喚できます。天使の召喚は2通りあります。

1) ー1 通常召喚

天使カードの左上に示されているコスト分の“エーテル”を払うことです。エーテルコストが白枠で囲まれている天使を召喚するには“白エーテル”チップがエーテルコストが黒枠で囲まれている天使（墮天使）を召喚するには“黒エーテル”チップがそれぞれ規定の点数だけ必要となります。コストを支払ったら、各自の場の好きな位置に配置します。

1) ー2 特殊召喚

天使カードの右上のアイコンは、それぞれの“特殊召喚”条件を示しており、これに合致すればコスト無しで召喚が可能となります。条件に配置位置の指定がある場合は、かならずその位置に配置しなければなりません。

●配置ルール

初期、プレイヤーは各自の手元に「縦2枚×横2枚」からなる4マスを持ちます。召喚した天使カードはその4マスの任意の位置（北東、北西、南東、南西）に配置できます。配置位置条件付きの特殊召喚をした場合の配置位置はその条件に準じます。

図3 [Figures 3]



・4枚目の配置終了時

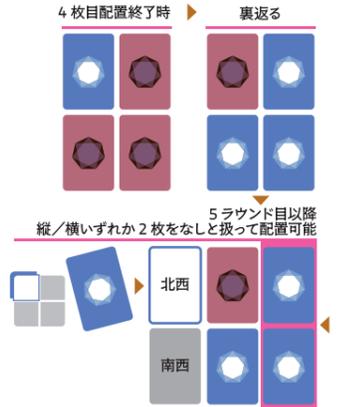
後述する2) ー4が発生します。

・5ラウンド目以降の配置

5ラウンド目開始時、場には「縦2枚×横2枚」からなる場が来ています。5枚目の天使を配置する場合、自分の場の任意の縦・横2枚の天使カードが無いものと見なし、特殊配置位置を決定できます。

5枚目の配置位置により、6枚目の配置位置も決まります。

図4 [Figures 4]



裏面

1) ー3 天使能力

獲得した天使カードを自分の場に置いた直後、プレイヤーはその天使カードの能力を適用します。個別の効果は“リファレンス”を参照してください。

配置効果を持つ天使カードは、その天使カード自身を場に配置した際、天使カードの下部に書かれたボーナスを適用します（召喚クーポンボーナスがある天使カードは、その天使自身の召喚には適用されません）。

“エーテルボーナス”と“鍵”は、“場”で再度表になった場合も発生します。その場合は新しく表になった天使の効果も適用します。

・“鍵”の補足

“鍵”で配置できる“場”の天使数に対するエーテルチップ数は以下の通りです。“鍵”効果を得るかどうかは任意です。

- “場”の天使数 1ー2枚：1個
- 3ー4枚：2個
- 5ー6枚：3個

2) 昼夜反転

プレイヤーは光エーテル1点、闇エーテル1点両方を消費することでラウンド中、“昼夜反転”を任意に1回行えます。“昼夜反転”アイコンの天使も同様の効果を生じます。

2) ー1 発生する効果

“昼夜反転”が発生した場合、以下のどれか1つを“必ず”行います。

- 河の「天使」を全て裏返す。この効果が発生させた場合、デッキ上の天使はその1枚が裏返るのではなく、デッキ全体が裏返る。
- 河の天使カードを全て捨て札（後述）に流して新カードを配置する。
- 自分のエーテルチップを全て裏返す。
- 自分の場の天使カード1枚を裏返す。
- 自分の場の天使カード全てを裏返す。

・捨て札にしたカード

捨て札にしたカードはデッキの左側に横向きにして置きます。捨て札のカードは全て公開情報です。デッキが尽きた場合、捨て札を良く混ぜて新たなデッキを作り直します。

2) ー2 効果の適用回数

プレイヤーの“場”で起きる裏返りや“昼夜反転”はそのラウンドにつき各カード1回のみです（カードを横向きなどにするとわかりやすくなります）。“河”で裏返った天使カードは“場”で再度裏返らせることができます。

例：常時効果の反転アイコンを持つ天使が“場”にある状態で“昼夜反転”のある天使を獲得した場合、常時効果の反転アイコンを持つ天使は自動的に裏返ります。その後、同ラウンド中

にチップ消費で任意に“昼夜反転”を使っても、その天使はその裏返りません。

2) ー3 “鍵”は反転を永久無効化

“鍵”でエーテルチップを配置した天使カードは以降、裏返りも“昼夜反転”も発生しません。

2) ー4 4枚配置時イベント

天使を4枚配置した時点で“昼夜反転”が自動的に行われます。これは4枚すべての天使が対象となります。このラウンド中、既に裏返った天使カードにも適用されます。“鍵”でカードにエーテルチップを乗せた天使のみ、対象外となります。

3) エーテルの入手

召喚できる天使が無いが召喚したくない場合、代わりにエーテルチップ2点を入手します。光・闇面の組み合わせ数は任意です。さらに代替え天使カードとして、リファレンスカードの太陽・月アイコンがある面を上にして、任意の位置に配置します。この代替えは1回のみ発生します。2回目以降はエーテルチップ2点入手のみ実行できます。

●ゲームの終了と得点計算●

全プレイヤーが各自の場に天使カードを6枚置いた時点（6ラウンド）で、ゲームは終了します。勝利得点を集計します。

a) 天使勝利得点：天使の左上のコストが勝利得点となります。

b) エーテルセット勝利得点：光エーテルチップ1点、闇エーテルチップ1点のセット毎に1勝利得点を得ます。

c) 太陽 / 月形成勝利得点：配置した天使カード同士により形成された太陽および月アイコン1個毎に1勝利得点を得ます。

d) 鍵天使得点：鍵アイコンを持つ天使カードに配置したエーテルチップ1個毎に1勝利得点を得ます。

以上の合計が一番高いプレイヤーが勝利者です。

※勝利点の見方図はサポートページまたは補足説明用紙を参照してください。

●ソロゲーム●

対戦ルールを使い1人でカード獲得と配置を行います。以下点数を目標とします。

30点以下：天の河工事派遣決定

31-35：ギリギリ再就職成功、辛勝利

36-40：再就職成功、勝利

41-45：有利な条件で再就職成功、大勝利

46-50：天使CEOに就任、偉大な勝利

51+：至高の勝利

補足説明用紙

●補足付きリファレンス●

天使能力：配置効果

エーテルボーナス

光エーテルをX点得る。
 闇エーテルをX点得る。

鍵

エーテルをX点そのカードに置く。
Xは場の配置済カードの1/2枚(端数切上)まで。

裏返し

配置したそのカードを裏返す。
昼夜反転効果を得る。

再発動

反転で表に見えた際にその効果を再発動できる。

天使能力：常時効果

エーテルクーポン

その色のカードを新規配置時に同色のエーテルを1点得る。

常時裏返し

昼夜反転効果発生時に必ず同時に裏返す。

特殊召喚

枚数条件

記載の数値以上の天使(白)/堕天使(黒)カードを自分の場に配置しているならその天使/堕天使を獲得できる。

配置条件

指定の位置に配置できるならこのカードを獲得できる。

昼夜反転

光・闇エーテル各1点消費で任意発生できる。以下効果を1つ必ず得る。

- ・河を全て裏返す。
- ・河を全て流し新規カードを再配置する。
- ・自エーテルを全て裏返す。
- ・場のカードを全て裏返す。
- ・場のカードを1枚裏返す。

※場での裏返りはラウンド中に1カードにつき1回まで(4R目除く)。

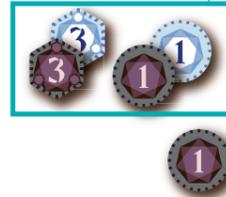
●勝利点の計算●

a) 天使勝利点

召喚コストでもある天使の左上の数字が勝利点となります。

b) エーテルセット勝利点

光エーテルチップ1点、闇エーテルチップ1点のセット毎に1勝利点となります。



この例の場合:

a) 30点 + b) 4点 + c) 8点 + d) 2点
= 44点



d) 鍵天使エーテル勝利点

鍵アイコンを持つ天使カードに配置されているエーテルチップ1個毎に1勝利点を得ます。

c) 太陽/月形成勝利点

配置した天使カードの縁が隣り合って形成された太陽および月アイコン1個毎に1勝利点を得ます。